



2023▶2024
令和5年
7月7日発行

寺領小学校 だより

Jiryo Elementary School
文真 校長



連合音楽会で、最高の「あとひとつ」を披露しました！

心をひとつに

実際に、四年ぶりの開催となった雲南市小中学校連合音楽会に、三六六年生が出演しました。六年生にとっては、初めて最後のステージとなりました。コロナ禍において、子どもたちが経験できなかったことの大きさを改めて感じましたが、今回、市内の小中学生が一堂に会して音楽会を開催することができ、本当によかったなと感じました。

ただ、音楽会までの道のりは、決して楽なものではありません。楽器ごとの練習では、聞き覚えのあるメロディーばかりが出てくるわけではないので、わけの分からないうまま楽譜を追いかけていたときもありました。そんな中で、上級生が実際に演奏しながら下級生に優しく教えたり、友達同士で教え合ったりしながら、少しずつ課題をクリアし、上達していくことができました。

音楽会では、指揮者をしっかりと見ながら心をひとつに合わせ、



最高の「あとひとつ」を演奏することができました。中には、「失敗した」「まちがえた」などと振り返っている人もいましたが、みんなのひとつのものを作り上げる喜びや、アスパルのステージに立って心地よい緊張感を味わったことは、子どもたちにとって、大きな経験になったことでしょう。

一学期は、運動会、サンライズ研修、そして音楽会と、大きな行事がたくさんありましたが、明日の学校公開日では、そんな経験を通してたくましく成長したお子様の姿を見ていただけるものと思います。

7月10日(月)18時30分より、ケーブルテレビで寺領小の演奏が放送されます。ぜひ、ご覧ください。



雲南市立寺領小学校

〒699-1322 島根県雲南市木次町寺領 612
TEL0854-42-0529 FAX0854-42-0572

HP <https://shimane-school.net/unnan/jiryou-sho/>
E-mail jiryo-sho@unnan.ed.jp



カラー版はこちらから

学校運営協議会の取組

とくくみ

木次地区のめざす子ども像

ふるさとに愛着をもち、多様な他者と進んで関わる子ども
心身ともに健康で、しなやかさとたくましさのある子ども
自ら判断し、生き生きと表現する子ども

木次中学校区では、令和元年度より「木次地区学校運営協議会」をスタートさせ、地域、家庭、教職員が連携し、木次地区のめざす子ども像を明確にしながら、子どもたちの健全育成に取り組んでいます。

教職員グループは、生徒指導・生活習慣改善・特別支援教育・研修・夢発見プログラム・事務の六つの部からなる「木次の子どもを育てる会」を組織し、幼児教育施設、小・中学校の教職員がいっしょになり、様々な活動に取り組んでいます。今週は、生徒指導部が「木次っ子あいさつウィーク」を実施しました。四日と六日には、木次

中の生徒さんが寺領小に来てくださり、「あいさつ日本一」をめざし、小学生と笑顔であいさつをかわしていました。

こうした取組に、今後ともご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。



なつかしい顔に、寺領小の子どもたちは大喜びでした！

赤土の丘奉仕作業、ありがとうございました。

6月18日(日)に、地域の皆様に学校周辺の草刈りをさせていただきました。早朝からの作業でしたが、たくさんの方にお出かけいただきました。急な斜面など、小学校・幼稚園の職員ではなかなか手がつけられない場所も多いのですが、とてもきれいにさせていただきました。たいへん感謝しております。ありがとうございました。

